

みつつの輪

発行/みつつの輪編集局
平成31年1月4日発行
医療法人社団 創進会
みつわ台総合病院

INDEX

■ 年頭の挨拶 2019年	1
■ 低温熱傷	2
■ 縁起のよいおせち料理のいわれ	3
■ 院内コンサートのご案内	4

Webサイトでも
閲覧できます



年頭の挨拶 2019年

明けましておめでとうございます。年頭に当たり御挨拶申し上げます。

当院は昭和63年11月に開院し、「地域の皆様と共に歩む医療」をモットーに30年間邁進して参りました。昨年は30年という節目の年に、病院機能評価3rd.G.ver2.0を受審し、我々の診療の質を客観的に評価、分析できましたことは、医療の原点に回帰する上で有用であったと考えております。

高齢化社会における対応として、都道府県別に地域包括ケアシステム及び地域医療構想の構築が進められていますが、救急医療を中心とした、地域の特性に配慮した医療サービスを提供することが当院の役割であると考えております。

私は昨年の8月に病院長と理事長を兼務することになりましたが、病院開設者である神野大乗前理事長の理念を引き継ぎ、今後も当院を発展、存続させることが私の責務であり、皆様と共に地域医療の歴史を刻んでゆく所存ですので、皆様には今までと変わらぬ御指導、御鞭撻を御願ひ申し上げます。

本年も皆様の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。

2019年元旦

医療法人社団創進会 みつわ台総合病院 理事長・病院長 中田泰彦



低温熱傷

寒い日が続く今日この頃ですが、本番はまだこれからといったところでしょうか。この季節は暖房器具が手放せません。今回紹介する低温熱傷（低温やけど）は、主にそれらの暖房器具によって受傷する事が多い熱傷です。

低温熱傷とは、短時間の接触では問題とならないような、心地よいと感じるような温度（40～50度程度）の熱源に長時間触れることによって生じます。42度でも6時間接触すると低温熱傷を受傷するという報告もあります。

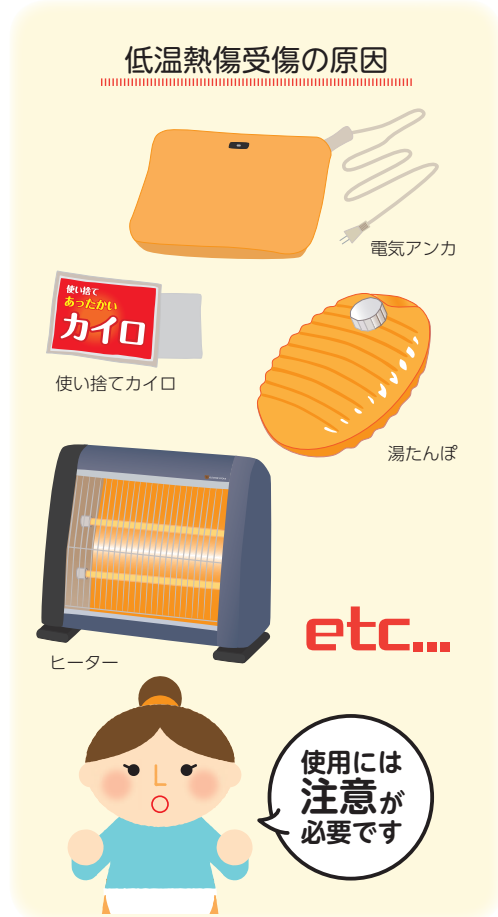
低温熱傷受傷の原因として多いのが、湯たんぽや電気アンカ、使い捨てカイロ、電気毛布等です。他にも、保温機能付き便座や温風ヒーター等による受傷の報告もあります。

低温熱傷の特徴として、普通の熱傷（熱湯等による受傷）のように水ぶくれになる事は少なく、受傷初期は皮膚の状態は発赤程度の軽傷に見えることが多いです。しかし、既に損傷が深部に及んでいる事が多く、時間とともに皮膚の状態が悪化して、深い熱傷である事が判明していきます。

治療としては、基本的には普通の熱傷と一緒にです。ワセリン等の軟膏治療を開始し、時間とともに深い熱傷であると確定した場合は、外科的治療（植皮など）も考慮します。

気を付けて頂きたい方は、高齢者や乳幼児、糖尿病や動脈硬化症等の持病をもっていらっしゃる方です。高齢者や乳幼児は、皮膚が弱い上に、熱湯などによる熱傷に比べて痛みを感じづらいため、気が付かないうちに受傷してしまうからです。糖尿病や動脈硬化症を患っている方は、傷ができやすく治りにくい基礎疾患であるためです。さらに糖尿病の方は、末梢の知覚障害も合併している事が多く、特に注意が必要です。飲酒・睡眠薬等の使用による熟睡も、受傷に気が付かない原因になりますので、注意が必要です。

前述の通り、自分でも気づかないうちに受傷している事が多く、また、初期は軽傷に見えるため、放置してしまい、治療の開始が遅れてしまう事があります。面積が広い場合は放置する事によって、感染を起こすなど、命にかかわる事もあります。また、早期から治療を開始すれば、傷跡も最小限にする事も可能です。受傷が疑われた際は、早期に病院を受診するようにして下さい。



寒い季節はまだまだ続きますが、暖房器具とは上手に付き合っ、この寒い季節を乗り切っていただければと思います。

寺田義之（日本形成外科学会 専門医）

病院栄養士のコラム

旬の食材のおはなし

縁起のよいおせち料理の いわれ

家族や親戚が集まって、一年の始まりをお祝いするお正月に欠かせないおせち料理。何日も前から買い出しや仕込みをし、元日にはお重に綺麗に詰められ、お祝いに華を添えるおせち料理には、1つ1つに意味がある事をご存知でしょうか？



紅白蒲鉾



紅白は祝いの色

蒲鉾は「日の出」を象徴したのものとして、元旦にはなくてはならない料理。紅はめでたさと慶びを、白は神聖を表します。



伊達巻



長崎から伝わったシャレた料理

江戸時代、長崎から伝わった「カステラ蒲鉾」が、伊達者(シャレ者) たちの着物に似ていたので伊達巻と呼ばれるようになったようです。

また、伊達巻の形が巻物に似ていることから文化の発展または、学問や習い事の成就を願う食べ物です。



栗きんとん



豊かさ勝負運を願って

黄金食に輝く財宝にたとえて、豊かな1年を願う料理。日本中どこにでもある栗は山の幸の代表格で「勝ち栗」と言って縁起が

良いと尊ばれてきました。



黒豆



元気に働けますように

「まめ」は元来、丈夫・健康を意味する言葉です。「まめに働く」などの語呂合わせからも、おせちには欠かせない料理です。



田作り



小さくても尾頭付き

五穀豊穡を願い、小魚を田畑に肥料として撒いたことから名付けられた田作り。

片口小魚を使った田作りは、関東でも関西でも祝い肴3品のうちの1品です。

この他にも元旦を祝うおせち料理はたくさんあり、それぞれの料理の理由があります。子孫繁栄や豊作、長寿など様々な願いを祈ったものが多い様です。今年の正月はこれら1つ1つの料理に込められた願いをかみしめながらおせち料理を楽しんでみてください。



仁科尚子 (管理栄養士)

院内コンサートのご案内

♪ January パプリカコンサート

開催日時

2019年 1月12日(土)
15:00 ~

場所

みつわ台総合病院
西館1階 外来待合フロア

奏者

わかまつパプリカ

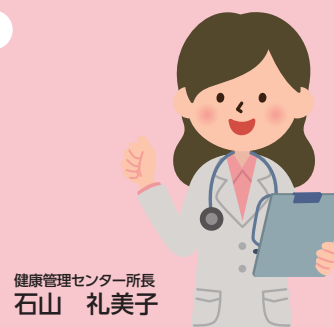
参加費用

無料 (駐車場をご利用の方は
駐車券をお持ちください)



健康管理センターからのお知らせ

がん検診を受けましょう。
健康管理センターでは、千葉市がん検診を予約制で実施しております。
生涯のうち約2人に1人が、がんにかかるといわれています。
ご自身の健康管理のためにも、がん検診をおすすめします。
(子宮がん検診は女性医師が対応しています) ※歯周病検診は実施しておりません。
ご予約は、**南館4階健康管理センター窓口**または**お電話**でお問い合わせ下さい。
(ご予約時に千葉市がん検診受診券シールを確認しますので、お手元にご用意下さい。)
健康管理センター (直通)043-254-3201 予約受付時間 (平日)8:30~17:00 (土曜日)8:30~12:30



健康管理センター所長
石山 礼美子



基本理念

高い徳性と深い知性を培い
生命の尊厳に寄与する

基本方針

1. 医療を通じて地域社会に貢献します
2. 個人の尊厳を尊重した医療を実施します
3. 常に最先かつ最適な医療を提供します

受付時間

午前 8:30より12:00まで
皮膚科(木曜) 8:30より11:00まで
脳神経外科(土曜) 8:30より11:30まで
耳鼻咽喉科(土曜) 8:30より11:30まで
午後 13:30より16:30まで
糖尿外来(水曜・木曜) 13:30より14:30まで
皮膚科(木曜) 13:30より16:00まで
脳神経外科(月曜・水曜・木曜) 15:30より16:30まで

2科以上
受診の場合は
受付終了
30分前
まで

千葉市若葉区若松町531-486
☎043-251-3030 (代)

ホームページアドレス
<http://www.mitsuwadaibyoin.or.jp>



スマートフォンの
方はこちらから



人間ドック健診施設
機能評価認定病院



日本医療機能評価機構
認定病院